

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
信託期間	無期限（設定日：2009年8月14日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 香港ハンセン指数マザーファンド 香港の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	■主として香港の取引所に上場している株式の中から、ハンセン指数に採用されている銘柄を中心に投資します。 ■ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。 ■株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 香港ハンセン指数マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年8月14日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

香港ハンセン指数 ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

第 **13** 期

決算日 2022年8月15日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

香港ハンセン指数ファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) ハンセン指数 (円換算ベース)		株式組入 比	株式先物 比率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
9期(2018年8月14日)	15,663	310	7.5	153.50	4.8	83.3	14.9	1.6	952
10期(2019年8月14日)	13,619	310	△11.1	133.49	△13.0	89.0	8.9	1.9	849
11期(2020年8月14日)	13,885	260	3.9	135.58	1.6	82.9	15.6	1.3	1,087
12期(2021年8月16日)	14,811	220	8.3	144.60	6.6	87.0	11.6	1.1	1,177
13期(2022年8月15日)	13,712	230	△5.9	133.32	△7.8	84.1	14.9	1.0	1,351

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックス・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目録見書をご覧ください。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(ベンチマーク) ハンセン指数(円換算ベース)		株式組入 比率	株式先物 比率 (買建-売建)	投資信託 証券組入 比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2021年8月16日	円	%		%	%	%	%
8月末	14,811	—	144.60	—	87.0	11.6	1.1
9月末	14,401	△2.8	140.33	△3.0	76.8	22.2	1.0
10月末	14,192	△4.2	138.11	△4.5	73.5	25.8	0.8
11月末	14,953	1.0	145.49	0.6	76.0	23.2	0.9
12月末	13,924	△6.0	135.51	△6.3	71.4	28.1	0.9
2022年1月末	13,630	△8.0	132.60	△8.3	67.7	31.9	0.8
2月末	13,938	△5.9	135.82	△6.1	68.6	30.9	0.8
3月末	13,465	△9.1	131.12	△9.3	68.2	31.0	0.7
4月末	13,938	△5.9	135.40	△6.4	63.2	36.0	0.8
5月末	13,116	△11.4	127.54	△11.8	84.0	14.9	1.1
6月末	13,891	△6.2	134.33	△7.1	81.4	18.1	1.1
7月末	15,540	4.9	149.13	3.1	91.8	7.1	1.0
(期末) 2022年8月15日	14,408	△2.7	137.72	△4.8	87.6	11.9	1.0
	13,942	△5.9	133.32	△7.8	84.1	14.9	1.0

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	14,811円
期末	13,712円 (既払分配金230円(税引前))
騰落率	-5.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、ハンセン指数(円換算ベース)です。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目論見書をご覧ください。

基準価額の主な変動要因(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に香港の取引所に上場している株式等に投資し、ハンセン指数(円換算ベース)をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- 通期で香港ドル高・円安となったこと

下落要因

- 9月から10月上旬にかけて、不動産開発大手の債務問題や金融システムに対する不安、電力の供給制限による企業活動落ち込みへの懸念などから、香港株式市場が下落したこと
- 11月中旬から1月上旬にかけて、中国での新型コロナウイルスの感染拡大や米中対立の激化、中国の低調な経済指標の発表などを受け香港株式市場が軟調となったこと
- 2月から3月にかけて、ロシアのウクライナ侵攻により地政学リスクが高まったことや、米国に上場する中国株の上場廃止リスクが再燃したことなどから香港株式市場が下落したこと
- 4月から5月にかけて、上海のロックダウン(都市封鎖)の長期化や供給網の混乱による景気の先行き不透明感から香港株式市場が軟調となったこと

投資環境について(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

香港株式市場は下落しました。また、香港ドルは対円で上昇しました。

株式市場

香港株式市場は、期初から10月にかけて、不動産開発大手「中国恒大集団(エバーグランデ)」の債務問題に端を発する不動産市場全般や金融システムに対する不安、電力の供給制限など複数の悪材料が重なり、下落しました。11月以降も、新型コロナウイルスの感染再拡大や、米中対立の激化、中国の低調な経済指標の発表などを受け、軟調な展開となりました。

2月以降はロシアのウクライナ侵攻により地政学リスクが高まったことや、米国に上場する中国株の上場廃止リスクが再燃したことなどが嫌気されました。一方、5月には上海市当局による社会・経済活動正常化の発表や、インフラ投資の加速など景気支援策が強化されたことが好材料となり、期末にかけてやや持ち直しました。

為替市場

米ドル・円は、期初から12月まで、FRB(米連邦準備制度理事会)による利上げが意識されるなか日米金利差が拡大するとの観測が強まったことで、米ドル高・円安基調となりました。

1月から3月上旬まで一旦落ち着きましたが、その後は米国の政策金利見通しが大幅に引き上げられたことや、日銀が金利上昇を抑制するスタンスを示したことなどから日米金利差がさらに拡大するとの観測が強まり、期末にかけて再び米ドル高・円安が進みました。

この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、通期では大幅な香港ドル高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

当ファンド

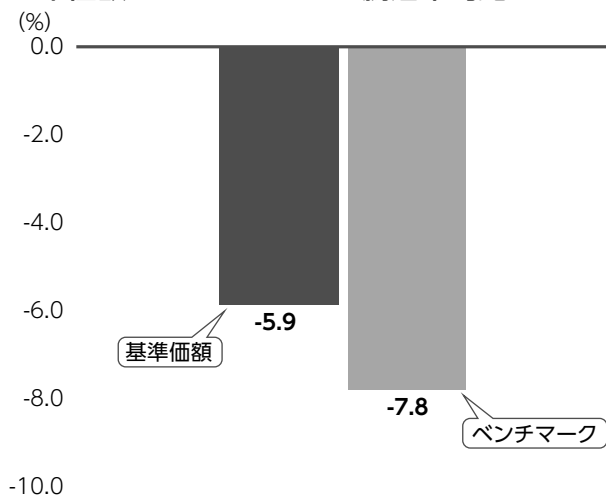
期を通じて主要投資対象である「香港ハンセン指数マザーファンド」を高位に組み入れました。

香港ハンセン指数マザーファンド

ハンセン指数(円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指し、概ね100%の組入れを維持し、期末では98.0%(先物、投資信託証券含む)といたしました。

ベンチマークとの差異について(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは、ハンセン指数(円換算ベース)をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

ベンチマークとの差異の状況および要因

基準価額の騰落率は-5.9%(分配金再投資ベース)となり、ベンチマークの騰落率-7.8%から1.9%上方乖離しました。

上方乖離要因

- 組入銘柄には配当金が計上されたのに対し、ベンチマークには配当金の影響が考慮されていないこと

分配金について(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第13期
当期分配金	230
(対基準価額比率)	(1.65%)
当期の収益	230
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	3,794

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「香港ハンセン指数マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

香港ハンセン指数マザーファンド

引き続き、ハンセン指数(円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラー(ポートフォリオとベンチマークのリターンの乖離)を抑制します。また、実質株式組入比率(先物取引含む)は概ね100%を維持することを基本とします。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

香港ハンセン指数ファンド

1万口当たりの費用明細(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	121円	0.856%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は14,150円です。
(投 信 会 社)	(62)	(0.439)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(50)	(0.351)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(9)	(0.066)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	24	0.171	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(18)	(0.126)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(6)	(0.043)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	13	0.089	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(12)	(0.088)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	20	0.139	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(19)	(0.131)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	177	1.254	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

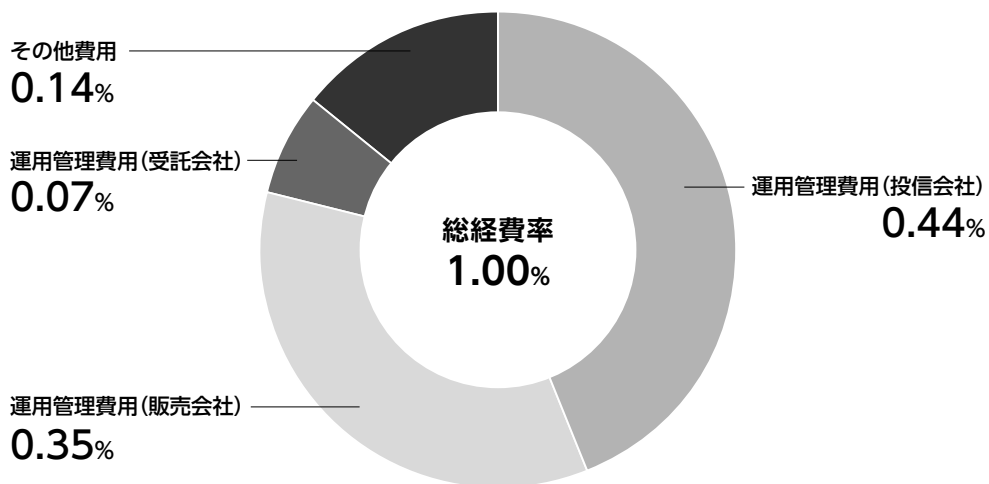
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.00%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
香港ハンセン指数マザーファンド	千口 457,833	千円 890,053	千口 334,756	千円 676,586

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

項 目	当 期
	香港ハンセン指数マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	850,774千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,011,620千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.84

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

香港ハンセン指数ファンド

■ 組入れ資産の明細 (2022年 8 月15日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
香港ハンセン指数マザーファンド	千口 580,101	千口 703,178	千円 1,380,197

※香港ハンセン指数マザーファンドの期末の受益権総口数は703,178,026口です。

■ 投資信託財産の構成

(2022年 8 月15日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
香港ハンセン指数マザーファンド	千円 1,380,197	% 99.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,607	0.6
投 資 信 託 財 産 総 額	1,388,804	100.0

※香港ハンセン指数マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(1,357,482千円)の投資信託財産総額(1,388,002千円)に対する比率は97.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=132.97円、1香港・ドル=16.97円です。

香港ハンセン指数ファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年8月15日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,388,804,995円
コール・ローン等	3,076,680
香港ハンセン指数マザーファンド(評価額)	1,380,197,829
未 収 入 金	5,530,486
(B) 負 債	37,140,798
未 払 収 益 分 配 金	22,672,218
未 払 解 約 金	8,601,552
未 払 信 託 報 酬	5,814,896
そ の 他 未 払 費 用	52,132
(C) 純資産総額(A-B)	1,351,664,197
元 本	985,748,630
次 期 繰 越 損 益 金	365,915,567
(D) 受 益 権 総 口 数	985,748,630口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,712円

※当期における期首元本額794,833,077円、期中追加設定元本額997,532,747円、期中一部解約元本額806,617,194円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	230円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

■ 損益の状況

(自2021年8月17日 至2022年8月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 953円
受 取 利 息	592
支 払 利 息	△ 1,545
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 17,850,273
売 買 損 益	42,143,007
売 買 損 益	△ 59,993,280
(C) 信 託 報 酬 等	△ 11,499,335
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 29,350,561
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 7,047,676
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	424,986,022
(配 当 等 相 当 額)	(349,292,440)
(売 買 損 益 相 当 額)	(75,693,582)
(G) 合 計 (D+E+F)	388,587,785
(H) 収 益 分 配 金	△ 22,672,218
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	365,915,567
追 加 信 託 差 損 益 金	424,986,022
(配 当 等 相 当 額)	(352,032,457)
(売 買 損 益 相 当 額)	(72,953,565)
分 配 準 備 積 立 金	1,355,419
繰 越 損 益 金	△ 60,425,874

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	22,900,885円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	372,734,576
(d) 分配準備積立金	1,126,752
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	396,762,213
1万口当たり当期分配対象額	4,024.98
(f) 分配金	22,672,218
1万口当たり分配金	230

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

香港ハンセン指数マザーファンド

第13期（2021年8月17日から2022年8月15日まで）

信託期間	無期限（設定日：2009年8月14日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・主として香港の取引所に上場している株式の中から、ハンセン指数に採用されている銘柄を中心に投資し、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行います。なお、運用の効率化のため、先物取引およびオプション取引、上場投資信託等を利用することがあります。・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(ベ ン チ マ ー ク) ハンセン指数(円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率 (買建-売建)	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	円	%	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率				
9 期 (2018年 8 月 14 日)	20,231	8.3	153.50	4.8	81.3	14.5	1.6	百万円 974
10 期 (2019年 8 月 14 日)	18,138	△10.3	133.49	△13.0	86.7	8.6	1.9	872
11 期 (2020年 8 月 14 日)	18,977	4.6	135.58	1.6	81.1	15.3	1.3	1,111
12 期 (2021年 8 月 16 日)	20,689	9.0	144.60	6.6	85.4	11.4	1.1	1,200
13 期 (2022年 8 月 15 日)	19,628	△ 5.1	133.32	△ 7.8	82.4	14.6	1.0	1,380

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目録見書をご覧ください。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(ベ ン チ マ ー ク) ハンセン指数(円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率 (買建-売建)	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	%	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2021年 8 月 16 日	20,689	—	144.60	—	85.4	11.4	1.1
8 月 末	20,126	△ 2.7	140.33	△ 3.0	76.7	22.2	1.0
9 月 末	19,845	△ 4.1	138.11	△ 4.5	73.5	25.7	0.8
10 月 末	20,920	1.1	145.49	0.6	75.9	23.1	0.9
11 月 末	19,497	△ 5.8	135.51	△ 6.3	71.2	28.0	0.9
12 月 末	19,100	△ 7.7	132.60	△ 8.3	67.5	31.8	0.8
2022年 1 月 末	19,544	△ 5.5	135.82	△ 6.1	68.4	30.8	0.8
2 月 末	18,890	△ 8.7	131.12	△ 9.3	68.1	31.0	0.7
3 月 末	19,566	△ 5.4	135.40	△ 6.4	63.2	36.0	0.7
4 月 末	18,424	△10.9	127.54	△11.8	83.8	14.9	1.1
5 月 末	19,525	△ 5.6	134.33	△ 7.1	81.2	18.0	1.1
6 月 末	21,848	5.6	149.13	3.1	91.6	7.0	1.0
7 月 末	20,273	△ 2.0	137.72	△ 4.8	87.3	11.8	1.0
(期 末) 2022年 8 月 15 日	19,628	△ 5.1	133.32	△ 7.8	82.4	14.6	1.0

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

基準価額等の推移



期首	20,689円
期末	19,628円
騰落率	-5.1%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、ハンセン指数（円換算ベース）です。

※ハンセン指数は、ハンセン・インデックシズ・カンパニー・リミテッドが公表する指数です。なお、ハンセン指数にかかる免責条項は目論見書をご覧ください。

▶ 基準価額の主な変動要因 (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

当ファンドは、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとして、当該指数の動きに連動した投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因	・ 通期で香港ドル高・円安となったこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月から10月上旬にかけて、不動産開発大手の債務問題や金融システムに対する不安、電力の供給制限による企業活動落ち込みへの懸念などから、香港株式市場が下落したこと ・ 11月中旬から1月上旬にかけて、中国での新型コロナウイルスの感染拡大や米中対立の激化、中国の低調な経済指標の発表などを受け香港株式市場が軟調となったこと ・ 2月から3月にかけて、ロシアのウクライナ侵攻により地政学リスクが高まったことや、米国に上場する中国株の上場廃止リスクが再燃したことなどから香港株式市場が下落したこと ・ 4月から5月にかけて、上海のロックダウン（都市封鎖）の長期化や供給網の混乱による景気の先行き不透明感から香港株式市場が軟調となったこと

▶ 投資環境について (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

香港株式市場は下落しました。また、香港ドルは対円で上昇しました。

株式市場

香港株式市場は、期初から10月にかけて、不動産開発大手「中国恒大集団（エバーグランデ）」の債務問題に端を発する不動産市場全般や金融システムに対する不安、電力の供給制限など複数の悪材料が重なり、下落しました。11月以降も、新型コロナウイルスの感染再拡大や、米中対立の激化、中国の低調な経済指標の発表などを受け、軟調な展開となりました。

2月以降はロシアのウクライナ侵攻により地政学リスクが高まったことや、米国に上場する中国株の上場廃止リスクが再燃したことなどが嫌気されました。一方、5月には上海市当局による社会・経済活動正常化の発表や、インフラ投資の加速など景気支援策が強化されたことが好材料となり、期末にかけてやや持ち直しました。

為替市場

米ドル・円は、期初から12月まで、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げが意識されるなか日米金利差が拡大するとの観測が強まったことで、米ドル高・円安基調となりました。

1月から3月上旬まで一旦落ち着きましたが、その後は米国の政策金利見通しが大幅に引き上げられたことや、日銀が金利上昇を抑制するスタンスを示したことなどから日米金利差がさらに拡大するとの観測が強まり、期末にかけて再び米ドル高・円安が進みました。

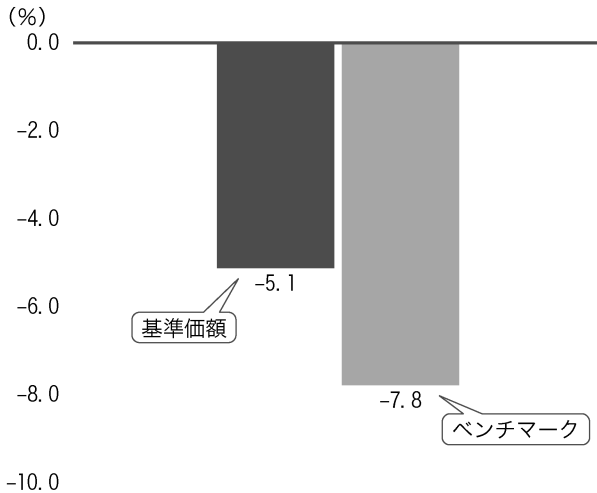
この期間、香港ドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなり、通期では大幅な香港ドル高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

ハンセン指数（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指し、概ね100%の組入れを維持し、期末では98.0%（先物、投資信託証券含む）といたしました。

▶ ベンチマークとの差異について (2021年8月17日から2022年8月15日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドは、ハンセン指数（円換算ベース）をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

当期における基準価額の騰落率は-5.1%となり、ベンチマークの騰落率-7.8%から2.7%上方乖離しました。

上方乖離要因

- ・組入銘柄には配当金が計上されたのに対し、ベンチマークには配当金の影響が考慮されていないこと

2 今後の運用方針

引き続き、ハンセン指数（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラー（ポートフォリオとベンチマークのターンの乖離）を抑制します。また、実質株式組入比率（先物取引含む）は概ね100%を維持することを基本とします。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション) (投資信託証券)	34円 (25) (9) (0)	0.170% (0.126) (0.043) (0.001)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	18 (17) (0)	0.089 (0.088) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	26 (26) (0)	0.131 (0.131) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	77	0.390	

期中の平均基準価額は19,844円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	香 港	百株 10,859.5 (5.09)	千香港・ドル 32,530 (△15)	百株 10,267.5	千香港・ドル 21,411

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	香 港 LINK REIT	口 3,400	千香港・ドル 235	口 3,600	千香港・ドル 243

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

香港ハンセン指数マザーファンド

(3) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円 4,753	百万円 4,700	百万円 -	百万円 -

※金額は受渡し代金。

※外国の取引金額は、各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	850,774千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,011,620千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.84

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年8月17日から2022年8月15日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2022年8月15日現在)

(1) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
SINO BIOPHARMACEUTICAL	680	660	283	4,816		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
POWER ASSETS HOLDINGS LTD	85	80	400	6,788		公益事業
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	128	128	609	10,350		消費者サービス
MTR CORP	110	105	441	7,483		運輸
SUN HUNG KAI PROPERTIES	77.5	82.5	789	13,405		不動産
CLP HOLDINGS LTD	120	120	808	13,725		公益事業
GEELY AUTOMOBILE HOLDINGS LT	360	350	610	10,358		自動車・自動車部品
HENDERSON LAND DEVELOPMENT	89.6	89.6	251	4,272		不動産

香港ハンセン指数マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
HONG KONG & CHINA GAS	675.65	655.65	533	9,045	公益事業
HANG SENG BANK LTD	46	45	574	9,751	銀行
NEW WORLD DEVELOPMENT	90	80	216	3,665	不動産
CHINA RESOURCES BEER HOLDING	—	100	552	9,375	食品・飲料・タバコ
CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	161.05	156.05	825	14,008	資本財
ALIBABA HEALTH INFORMATION T	280	300	140	2,377	小売
ORIENT OVERSEAS INTL LTD	—	10	265	4,497	運輸
CK ASSET HOLDINGS LTD	121.05	116.05	633	10,742	不動産
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	1,460	1,420	529	8,988	エネルギー
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	72	70	2,440	41,410	各種金融
WH GROUP LTD	530	405	221	3,752	食品・飲料・タバコ
HANG LUNG PROPERTIES LTD	120	120	160	2,724	不動産
TENCENT HOLDINGS LTD	101	158	4,806	81,563	メディア・娯楽
COUNTRY GARDEN SERVICES HOLD	100	120	174	2,964	不動産
XIAOMI CORP-CLASS B	982	1,018	1,235	20,972	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	360	320	124	2,112	電気通信サービス
PETROCHINA CO LTD-H	1,260	1,220	429	7,287	エネルギー
XINYI GLASS HOLDINGS LTD	—	110	172	2,919	資本財
MEITUAN-CLASS B	203	270	4,835	82,061	小売
ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS	—	35	145	2,476	小売
CNOOC LTD	1,070	1,040	1,040	17,648	エネルギー
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	392	498	4,626	78,510	小売
BUDWEISER BREWING CO APAC LT	119	113	255	4,343	食品・飲料・タバコ
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	200	210	1,487	25,248	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	6,430	6,300	3,131	53,134	銀行
CHINA MOBILE LTD	370	360	1,890	32,073	電気通信サービス
WHARF REAL ESTATE INVESTMENT	103	93	349	5,926	不動産
JD.COM INC - CL A	—	84.09	1,871	31,765	小売
XINYI SOLAR HOLDINGS LTD	280	280	334	5,673	半導体・半導体製造装置
NETEASE INC	—	35	499	8,475	メディア・娯楽
SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	—	260	444	7,536	半導体・半導体製造装置
HAIDILAO INTERNATIONAL HOLDI	60	80	128	2,174	消費者サービス
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	45	35	177	3,005	公益事業
HENGAN INTL GROUP CO LTD	40	40	153	2,599	家庭用品・パーソナル用品
NONGFU SPRING CO LTD-H	—	118	541	9,191	食品・飲料・タバコ
CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LT	533.6	513.6	433	7,364	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHINA RESOURCES LAND LTD	197.77	177.77	535	9,080	不動産
BYD CO LTD-H	50	50	1,434	24,334	自動車・自動車部品
HSBC HOLDINGS PLC	1,232	1,120	5,891	99,973	銀行
AIA GROUP LTD	630	704	5,480	93,006	保険
CITIC LTD	440	410	347	5,893	資本財
IND & COMM BK OF CHINA-H	4,430	4,300	1,771	30,064	銀行
CHINA OVERSEAS LAND & INVEST	230	225	447	7,590	不動産
SANDS CHINA LTD	168	172	306	5,195	消費者サービス
COUNTRY GARDEN HOLDINGS CO	460	500	121	2,061	不動産
AAC TECHNOLOGIES HOLDINGS IN	40	—	—	—	—
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	65	63	550	9,344	耐久消費財・アパレル
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	85	90	847	14,387	資本財

香港ハンセン指数マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	50	48	401	6,817	耐久消費財・アパレル	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	375	370	1,661	28,192	保険	
CHINA MENGNIU DAIRY CO	170	180	613	10,416	食品・飲料・タバコ	
LI NING CO LTD	—	135	946	16,059	耐久消費財・アパレル	
SUNNY OPTICAL TECH	43	42	517	8,780	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	220	215	599	10,179	銀行	
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	450	430	505	8,581	保険	
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	—	46	586	9,952	公益事業	
LENOVO GROUP LTD	—	420	298	5,067	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BANK OF COMMUNICATIONS CO-H	529	—	—	—	銀行	
CHINA MERCHANTS BANK-H	—	225	937	15,903	銀行	
BANK OF CHINA LTD-H	4,770	4,630	1,291	21,921	銀行	
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	110	105	231	3,928	不動産	
CHINA HONGQIAO GROUP LTD	—	135	112	1,901	素材	
小計	株数・金額	32,599.22	33,196.31	67,012	1,137,207	
	銘柄数<比率>	57	68	—	<82.4%>	
合計	株数・金額	32,599.22	33,196.31	—	1,137,207	
	銘柄数<比率>	57	68	—	<82.4%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		期末		組入比率	
	口数	口数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港) LINK REIT	口	口	千香港・ドル	千円	%	
	12,500	12,300	816	13,859	1.0	
小計	口数・金額	12,500	12,300	816	13,859	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.0%>	
合計	口数・金額	12,500	12,300	—	13,859	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.0%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	期末	
	買建額	売建額
外国 MINI HSI IDX FUT	百万円 201	百万円 —

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

香港ハンセン指数マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2022年8月15日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,137,207	81.9
投 資 証 券	13,859	1.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	236,935	17.1
投 資 信 託 財 産 総 額	1,388,002	100.0

※期末における外貨建資産(1,357,482千円)の投資信託財産総額(1,388,002千円)に対する比率は97.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=132.97円、1香港・ドル=16.97円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年8月15日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,400,331,903円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	154,325,555
株 式 (評 価 額)	1,137,207,544
投 資 証 券 (評 価 額)	13,859,738
未 収 入 金	12,800,436
未 収 配 当 金	1,948,703
差 入 委 託 証 拠 金	80,189,927
(B) 負 債	20,111,450
未 払 金	14,580,942
未 払 解 約 金	5,530,486
そ の 他 未 払 費 用	22
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,380,220,453
元 本	703,178,026
次 期 繰 越 損 益 金	677,042,427
(D) 受 益 権 総 口 数	703,178,026口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	19,628円

※当期における期首元本額580,101,707円、期中追加設定元本額457,833,131円、期中一部解約元本額334,756,812円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、香港ハンセン指数ファンド703,178,026円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2021年8月17日 至2022年8月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	35,742,616円
受 取 配 当 金	35,741,283
受 取 利 息	475
そ の 他 収 益 金	5,489
支 払 利 息	△ 4,631
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,511,542
売 買 損 益	317,478,171
売 買 損 益	△312,966,629
(C) 先 物 取 引 等 損 益	△ 71,918,181
取 引 損 益	98,499,378
取 引 損 益	△170,417,559
(D) そ の 他 費 用 等	△ 1,752,709
(E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	△ 33,416,732
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	620,068,039
(G) 解 約 差 損 益 金	△341,829,293
(H) 追 加 信 託 差 損 益 金	432,220,413
(I) 合 計 (E + F + G + H)	677,042,427
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	677,042,427

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。